

太陽光発電システム

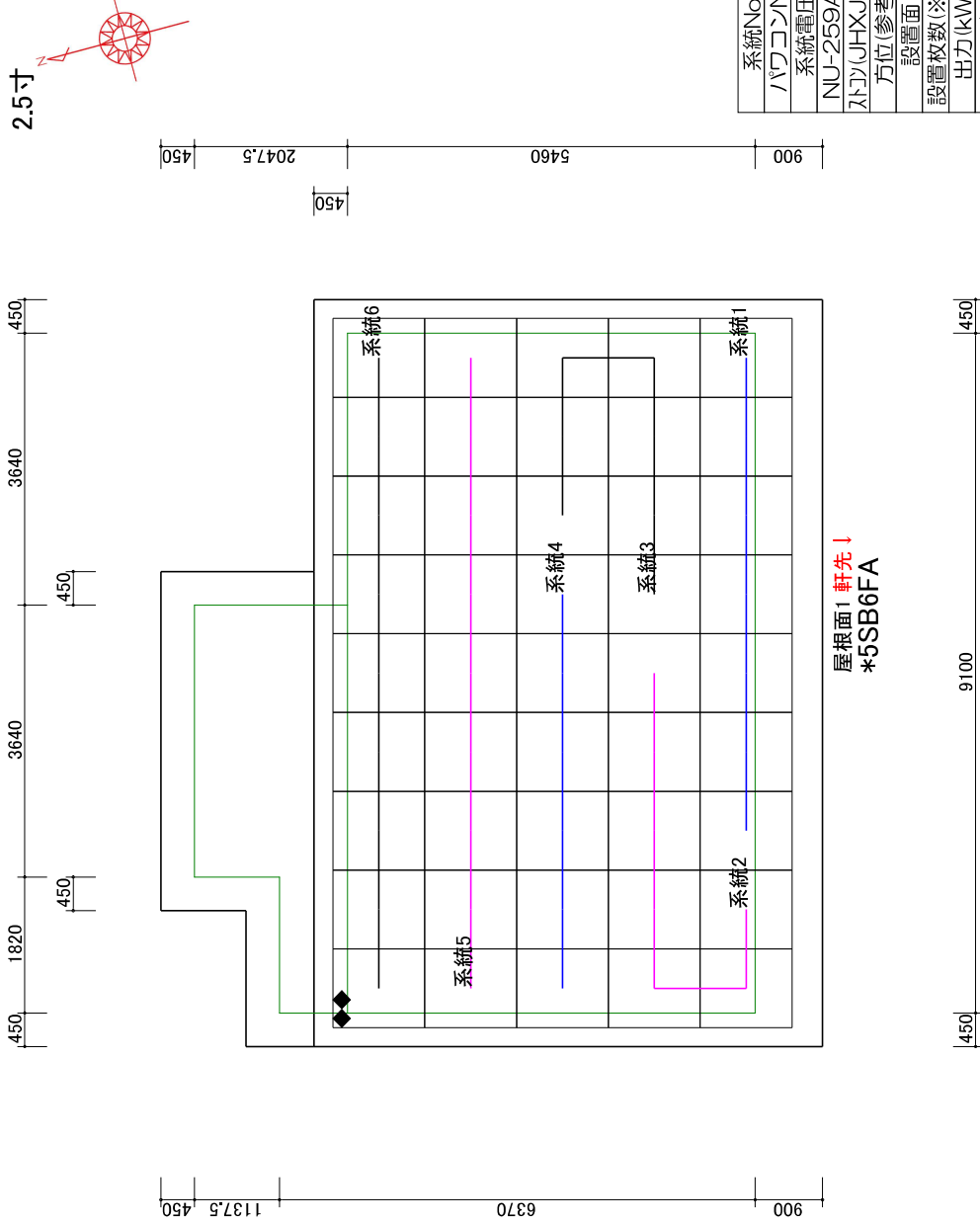
※住宅図面と屋根形状が整合していることを必ず確認願います。

(YSⅢ工法)

スレート

- 当図面は屋根面内での配置位置を指定するものではありません。施工配置位置は、規定の配置可能範囲内で検討の上で決定してください。
- 図面上の「出力」は、JIS規格に基づいて算出された太陽電池モジュール出力の合計値です。実使用時の出力（発電電力）とは異なります。
- この配置図は頂いた図面等を基に作図しています。必ず寸法確認頂き、異なる場合は再度ご依頼頂きます様お願い致します。
- パワーコンディショナーによって、入線孔の位置が異なります。必ず事前に確認頂き、入線孔の位置が異なる場合は、規定の接続可能範囲内で検討の上で決定してください。
- 当図面は一例であり屋根面内での配線経路、引込口位置(◆)を指定するものではありません。施工配線経路は、規定の接続可能範囲内で検討の上で決定してください。

- 配線引込口 2口
- 蓄電池連携型パソコンを使用しています。
- 指定屋根面での最大配置です。



屋根面1 軒先 ↓
*5SB6FA

設備出力	9.5kW
1	2
パソコン	JH-55KF4B JH-40HB2
定格出力	5.5kW 4.0kW

系統No	系統1	系統2	系統3	系統4	系統5	系統6
パソコンNo	1	1	1	1	2	2
系統電圧	標準1	標準2	標準3	標準4	標準1	標準2
NU-259AM	7枚	7枚	7枚	6枚	9枚	9枚
入力(JHXJB1)						
方位(参考)	南南西15°	南南西15°	南南西15°	南南西15°	南南西15°	南南西15°
設置面	屋根面1	屋根面1	屋根面1	屋根面1	屋根面1	屋根面1
設置枚数(※注)	7.0枚	7.0枚	7.0枚	6.0枚	9.0枚	9.0枚
出力(kW)	1.8130	1.8130	1.8130	1.5540	2.3310	2.3310
合計						
						45.0枚
						11.6550kW

(※コーナー型 モジュールは、0.5枚で換算)

15年保証
結晶系
7地域A4区分

図面名
太陽電池モジュール配線図

縮尺(A4)

屋根勾配 出力
2.5寸 11.6550kW

様邸 算定用ZEHプログラム入力情報 兼 設備認定申請入力情報

1.基本情報

図面番号	
地域名	

PV搭載容量	11.66	kW
設備認定出力※	9.5	kW

※『設備認定出力』とは、太陽光モジュールの合計出力とパワコンの出力のいずれか小さい方の値となり、パワコンを複数台設置の場合、各系統の太陽光モジュールの合計出力とパワコンの出力のいずれか小さい方の値をそれぞれ合計した値となります。

2.ZEHプログラム入力情報

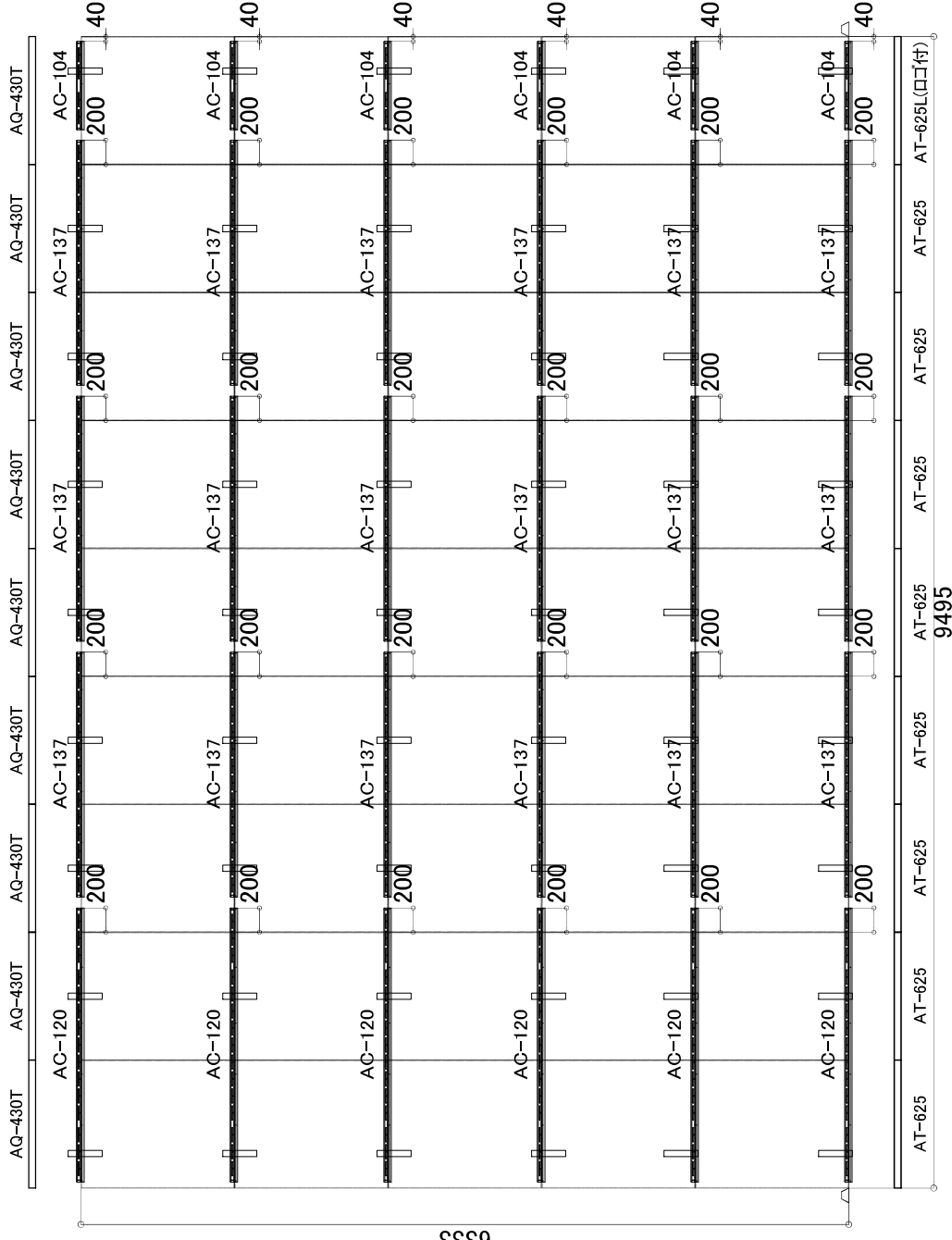
方位の異なるパネルの面数	1	面
パワーコンディショナの定格負荷効率	96.0	%
太陽電池アレイの種類	結晶シリコン系太陽電池	
太陽電池アレイの設置方式	屋根置き型	

ZEHプログラム入力用					実邸データ		
設置面数	1	PV搭載容量	パネル方位角	パネル傾斜角	図面上の系統番号	実際の方位	実際の屋根勾配
設置面	屋根面1	11.6550	真南から西へ15度以上45度未満	10	系統1,2,3,4,5,6	南南西15	2.5寸
PV搭載容量合計(kW)		11.66	kW				

3.設備認定申請入力情報

(単位:kW)

パワコン機種名	パワコン出力	PV搭載容量	設備認定出力※	PV機種名	セル変換効率
JH-55KF4B	5.5	6.9930	5.5000	NU-259AM	22.5%
JH-40HB2	4.0	4.6620	4.0000		
出力合計	9.5	11.6550	9.5		



表示	部材名称	表示	部材名称	表示	部材名称
AC-01	横棧AC 160	AC-125	横棧AC 2680	▲	コーナーカバ-20L(AD-223)
AC-02	横棧AC 560	AC-126	横棧AC 2780	▲	コーナーカバ-20R(AD-224)
AC-03	横棧AC 580			▲	端部カバ-TL/R(AT-604/605)
AC-04	横棧AC 730			▲	端部カバ-TH(A-110)
AC-05	横棧AC 180	AT-2**	軒先カバ-THT	YF-117	テジョンパネ-811
AC-06	横棧AC 850	AT-2**L	軒先カバ-THT (L)	YF-118	テジョンパネ-1120
AC-07	横棧AC 920	AT-6**	軒先カバ-T	YF-119	テジョンパネ-846
AC-08	横棧AC 1000	AT-6**L	軒先カバ-T (L)	YF-131	テジョンパネ-980
AC-09	横棧AC 1080	AQ-4**T	横カバ-T		
AC-10	横棧AC 1180				
AC-11	横棧AC 1270				
AC-12	横棧AC 1400				

1. 横棧を仮置きし、横棧の長穴の範囲に取り付くことを確認してから支持部材の位置を決めて下さい。
2. 支持部材は、アレイ両端部は端部から約400mm以内に配置して下さい。
3. 横棧はモジュール墨出し線のレイアウト右40mmからスタートし横棧切れ目部は配置図記載寸法以上を目安に配置ください。

9495

6333